

iPad (GIGA 端末) 端末活用実践事例

宇都宮大学共同教育学部附属中学校：指導者：藤沼 明里

教科・領域等	学年	単元名・題材名等
音楽	3	交響曲第5番「運命」の魅力をみつけよう

1. iPad 端末活用のポイント

(1) 本時の目標

「交響曲第5番」に隠された音楽の仕掛けや面白さをみつけよう。

(2) 活用アプリ

① ロイロノート	②
③	④

(3) iPad 以外で利用した機器

① プロジェクター	②
③	④

(4) アプリの活用場面と目的

オンライン オフライン

アプリ活用の目的

- ・個に応じた学習に対応するため
- ・協働的な学習を促進させるため

アプリの活用場面（授業概要）

- ・「交響曲第5番」の楽譜を配付し、各グループで分担された部分（提示部・展開部・再現部・結尾部）について、知覚と感受したことを結びつけながら分析を行う。
- ・「交響曲第5番」の動画を配付し、各グループで必要な部分を繰り返し再生しながら分析を行う。

2. iPad 活用の画面例（写真等）

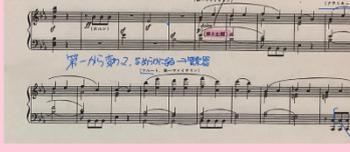


グループ内で活動を行う様子

提示部 一班



楽器をリレーしながら、音が低くなっていく。音が低くなるにつれて、楽器の種類も低いものになっていく。(→通譜と合わせて考えると、彼が不安などによって気持ちが落ちていっている)



第二主題に変わったとき、音が清らかに変化する。第一主題までは、バイオリンなどの弦楽器が基本だったが、管楽器をもとにした主題となっている。管楽器は、弦よりも明るい音色の感じがする。(彼の気持ちが変わっている)



音を下げた後、少しずつ階段のように上げていく。(→彼が少し病とは別のことを考えていた?)



動機を裏で混ぜている場面もある。つまり、第二主題の中でも、第一主題を少し受け継いでいる。

グループごとのまとめ

3. 効果と課題

(1) iPad (アプリ) を活用して効果的だった点

一斉学習	<input type="checkbox"/>	教師による教材の提示				
個別学習	<input checked="" type="checkbox"/>	個に応じた学習	<input type="checkbox"/>	調査活動	<input type="checkbox"/>	思考を深める学習
	<input type="checkbox"/>	表現・制作	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>	
協働学習	<input type="checkbox"/>	発表や話し合い	<input checked="" type="checkbox"/>	協働での意見整理	<input type="checkbox"/>	協働制作
	<input type="checkbox"/>	学校間の交流	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>	

楽譜に書き込みやまとめを行いながら、その検証を動画の再生によって音で確認し、協働的に活動を行うことができた。

(2) iPad (アプリ) を活用して課題に感じた点

一斉学習	<input type="checkbox"/>	教師による教材の提示				
個別学習	<input type="checkbox"/>	個に応じた学習	<input type="checkbox"/>	調査活動	<input type="checkbox"/>	思考を深める学習
	<input type="checkbox"/>	表現・制作	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>	
協働学習	<input checked="" type="checkbox"/>	発表や話し合い	<input type="checkbox"/>	協働での意見整理	<input type="checkbox"/>	協働制作
	<input type="checkbox"/>	学校間の交流	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>	

グループ内で話し合いながら活動を進める姿は多く見られたが、全員が自分の意見を発言しながら活動できるような流れにするべきであったと課題を感じている。